



宮原良治司教認可
発行所 福岡司教区本部
福岡市中央区浄水通6-28
発行人 下町豊重
カトリック福岡司教区
編集人 下町豊重
TEL 092-522-4059
FAX 092-523-2152
振替口座 01760-6-20729
カトリック福岡司教区
定価 一部60円

6月の意向

教皇様の意向のために祈りましょ
【一般】移民・難民
【宣教】召命
【日本の教会】困難の中にある家庭

筑後地区宣教司牧評議会が発足
交わりと一致による宣教と司牧を

「宣教司牧評議会」が筑後地区にも誕生し、5月10日(日)に発足式が今村教会で行われた。これは、信徒・司祭・修道者・各団体が、交わりと一致を土台とし、組織的に福音宣教活動を行うことを目指すものである。

筑後地区信徒使徒職協議会が発足したのは2年前。その後、協議を重ねて5月10日、ついに宣教司牧評議会として発足した。今村教会の信徒会館で行われた発足式には、宮原良治司教をはじめ、筑後地区の司祭、修道女、信徒ら約50人が列席した。

語った。

更に『使徒職』について、「司祭は主に神の民の共同体に奉仕する役割を担う。修道士は生活の全てを神への奉仕のためにささげ、それぞれ固有の使徒職に従事します。信徒はともに、『信徒による宣教』と述べ、列席者に感謝の意を表した。次に、会長を兼任する竹森神父自ら宣教司牧評議会会員と新役員を紹介した。

更に、地区信徒代表の平田信将氏(今村教会)は、「主キリストは、福音の宣教を私たちに命じられた。私たちは司教様のもとで司祭、修道者、信徒一丸となって、新しい道を喜びをもって歩んでいきます」と決意を新たにされた。

初めに言葉の祭儀が行われた。その中で司教は地区内での交わりや活動が盛んであることを褒め、「これから宣教司牧評議会としての歩みが始まります。司祭、修道者、信徒がそれぞれの立場で、宣教司牧の使命を果たしていくてほしい。相互の一致と交わりを大切に、キリストにおいて一つの体となり、外に開けて歩み出してほしい」と

参列者の一人は、「筑後地区は交わりと一致による強い絆をもっています。各自が意識をもって宣教することを心に決めたら、大きな働きができると思います。また、召命の苗床にもなっているこの地区が信仰的にもさらに発展することを希望しています」と語った。

【筑後地区宣教司牧評議会の規約(抜粋)】
◆目的：カトリック福岡司教区の方針に沿って、筑後地区内の司祭・修道者・信徒の一致を図り、宣教と司牧を円滑に行うことを目的とする。◆活動：①地区全般における宣教・司牧活動の企画、立案及び運営実施に関する事項。②地区内相互の宣教・司牧活動上の連絡、調整に関する事項。③その他、必要と認められる事項。◆会員：①教区長の任命による地区長。②司祭代表。③修道者代表。④各小教区信徒会代表。⑤女性の会代表。⑥必要に応じて、各アクシオン、団体の代表。

これは、福岡県内における近代のキリスト教信仰の大きさがけとされる建物で、レンガ造りの優れたものとして評価されたとされる。今村教会の聖堂として、1881年8月2日にプジヤン司教によって祝別されたのが最初であるが、同じ場所に立つ現在の聖堂は長崎県出身の建築家、鉄川与助によるもので、1913年12月8日に竣工し、9日にコンバス司教によって祝別されたものである。一昨年の12月1日には献堂100周年の記念ミサを教



今村天主堂
国の重要文化財に指定へ

筑後地区の太刀洗にそびえ立つ赤レンガの聖堂「今村天主堂」(福岡県三井郡大刀洗町今)が国の重要文化財に指定される見通しとなった。

重要文化財に指定される見通しとなった。5月15日(金)に行われた国の審議会で文部科学相に答申されたものである。

皇大使ヨセフ・チェノツトウ大司教と宮原良治司教が執り行っている。今村教会の主任司祭竹森勇神父と地元信徒らは、聖堂が国の重要文化財に指定されることを喜んでいる。信徒の一人は、「こんな立派な聖堂をこれからも自分達の手でしっかりと守っていきたい」と誇らしげに話していた。尚、今村教会は2年後には信徒発見150周年を迎えることになる。その準備にいとまがない信者のために、また、信仰伝達に尽力した先祖のために祈っていききたい。

【2面右下段に続く】



テントに避難する村民

ネパール大地震から1ヶ月
関わりを中心とした支援を

1996年から2014年まで、ネパールの第二の都市ボカラで働いた川岡俊子シスター(福音の光修道会福岡修道院)は、今も数ヶ月ごとにネパールを訪れている。大地震が発生した直後の4月27日から現地に入り、被害状況を見学した。すぐに現地の小教区の司祭・信徒、聖ビンセンシオ・ア・パウロ会の会員と共に、復興支援活動について話し合い、被災地域を訪問。「都市の暴動なども心配していたが、不思議な平安さが漂っていたという。



現代世界憲章から何を学ぶか
～発布 50 周年にあたって～

戦後70周年、『現代世界憲章』(第2バチカン公会議)発布50年の年である今年、日本カトリック司教協議会の社会司教委員会は「現代世界憲章から何を学ぶか～発布50周年にあたって～」の共通テーマのもとに、各教会管区でシンポジウムを開催します。「平和・人権・貧困」の視点から企画される一連のシンポジウムにより、『現代世界憲章』についてより深く学べる機会です。長崎教会管区のシンポジウムは下記の通りです。

日時：6月14日(日)13:30～16:30
場所：鹿児島・ザビエル教会(鹿児島司教区カテドラル)
テーマ：「時のしるし」を見極める
司会：郡山健次郎司教(鹿児島教区)
導入：ホアン・マシア神父(イエズス会)
シンポジスト：勝谷太治司教(札幌教区)、大塚喜直司教(京都教区)、松浦悟郎司教(名古屋教区)
主催：日本カトリック司教協議会 社会司教委員会
問合せ先：日本カトリック中央協議会 社会福音化推進部
TEL 03-5632-4413 FAX 03-5632-7920
Mail: social-concerns@cbcj.catholic.jp

時の話題

み言葉に素直に従う

姉妹校が106年の歴史を刻んでいます。そして戦後初の修道女ではない校長を先頭にまさに試行錯誤の日々です。

全国の白百合学園の共通の校訓は「従順・勤勉・愛徳」です。今年度、思い切った決断を下さることを願っています。

で判断に迷う時、一定の思考回路を取ることにしました。それは、長い間、校長として、さらに母のような存在として、私を導いてくださったシスターを「思い出す」ということです。そのシスターだったらどう判断なさるか考えるのです。自分自身の判断を下す前に「あのシスターだった」というフィルターを掛けてみるというわけです。これがまだまだ神のみ言葉を直接には聞けていない、しかし「従順」の実践を目指す未信者校長の小さな試みです。

八代白百合学園高等学校
校長 柳 宗一郎



教会に大きな木がぼつと一本立っている。数年に一回枝打ちをする。今回の枝打ちは大掛かりであった。太い枝をことごとく切った。残ったのは天に真っ直ぐに伸びた枝だけ。チェーンソーを持って取り掛かうとした時、ギヤーギヤーとカラスの雛の音がした。目を留めた所には巣があった。まだ飛べない雛が身の危険を感じて声を発していたのだ。その時、親鳥が木こり目がけて飛んできた。木こりは危うく身をかわす。命がけだ。しばし考えた木こりは、「雛が飛び立つまでこのままにしておきましょう」と言う。皆それに賛成して、その枝だけは残すことになった。作業を終えて木を仰いでいると、親鳥と雛が身を寄せ合って喜んでる姿が見えた。鳥の世界も親子の仲は人間と同じだと実感した時であった▼子のことをいつも心配して見守る親。いつもは優しく、時々厳しく関わる親。子は子で親に信頼し、従っていく。時々からはらさせて親を困らせる。また、時々その成長ぶりを発揮して親を喜ばせる。こうして、親子の愛情関係は続いていくのだ▼神と人間の場合も同じである。神は親として子である人間に多くを与え、生きていくように配慮してくださる。歩く道も教え、いろいろな事柄を通して導かれる。神は人間を絶えず間なく見守っておられるのだ。そのことに気づくなら、人間は神に親孝行をするはずである。神が望まれることを考え、行っていくはずのものである。神の元から飛び立ち、帰って来る時は、うれしい神の子としての姿をお見せ出来るように。(S)

女性信徒としての使命を生きる

フランシスコ教皇は「教会は女性とその役割なくしては、ありのままの教会にはなれません。女性は教会にとって必要不可欠な存在です」(2013年9月19日)と語り、着任当初より教会・社会での女性の役割について言及し「目に見える女性の役割を見出す」との課題を示した。福岡教区内でも福岡地区女性会の総会、日本カトリック女性団体連盟の総会が開かれ、現代社会の中において、そして新しい福音宣教を進める教会の歩みのなかでの女性の役割について考える機会となった。

福岡地区カトリック女性の会総会



新人役員の紹介をする角田会長(左)

会(担当:中村克徳神父・御受難会)の第32回総会が開催された。

女性の会は、角田茂子(光丘教会信徒)を会長とする福岡地区の14の小教区の女性信徒代表の集まりである。

32年前、当時の平田三郎司教の呼びかけで結成され、教区の行事(叙階式、司祭の葬儀等)の奉仕と、女性の視点から見えてくる種々の課題の研修にも取り組む。さらに高齢者施設へのボランティアなど、聖モニカを模範とする女性の会の働きは女性信徒としての役割を活かしたものとして、今年度の総会は2年ごとの役員交代の年とあって、半分の6人の新人の紹介があった。役を退くことになったある会員は、「とても重たい気持ちで引き受けた女性の会の委員でしたが、皆さんと教区行事などに奉仕させていただいたことで、いっぱしの信者だと思っていたのにとりかえり、解できていなかったことに気づきました。委員をさせていただいて今は感謝です」と語った。

総会に続いて「生きる信仰」をテーマに、下町豊重神父(佐賀教会主任)による講話が行われた。天草出身の下町神父は、その幼少の時から家庭における信仰の伝達を、家庭祭壇の前で祈るご家族の映像などを通して語りかけた。またプロの腹話術師顔負けのシゲちゃん(下町神父の相方)との絶妙な会話で、テーマを楽しく理解に導いた。総会最後の感謝のミサは、宮原良治司教の主式で行われ、参加者に日頃の奉仕への感謝と励ましが伝えられた。

飯塚教会でうれしい堅信式



堅信のめぐみを祝う飯塚教会の共同体

4月26日(日)(世界召命祈願の日)、飯塚教会(主任司祭・アンジェイ神父)では、宮原良治司教による堅信式が行われた。ミサの前に、受堅者をはじめ教会共同体は「召命のため」にロザリオの祈りをささげた。

ミサの中での堅信式では12人の若者が聖霊の賜物をいただいた。司教は説教の中で信仰の素晴らしさについて論じ、受堅者を励ました。

ミサ後には聖母幼稚園のホールで祝賀会が開催された。受堅者は堅信の秘跡を授けた司教に感謝しながら、「これから勇気をもって神様の恵みと信仰の喜びのうちに信仰の旅を歩み続けたい」と力づけた。

飯塚教会の共同体は、これからも聖霊に導かれて、信仰の恵みのうちにこの地上の旅を歩み続けることを誓った。

日本カトリック女性団体連盟全国総会 in 熊本



熱心な討議を行う代議員の皆さん

5月18日(月)・19日(火)の両日、熊本の手取教会にて日本カトリック女性団体連盟(以下、日力連)(顧問司教濱口末男司教(大分教区教区長)の第41回総会が開催された。全国の11の加盟団体から220人が集った。

日力連は1974年6月に創設。日本カトリック司教団の公認団体。「日本全国のカトリック女性が、個々の霊性を高め、その信仰によって世界に貢献することを目指す」として活動している。ホームページ: <http://www.ncw-jp.com>



5月はマリアさまの月、二日市カトリック幼稚園では好天気の中、5月26日(火)にマリア祭を行いました。恒例の行事の一つですが、カトリック幼稚園として心の成長のために位置づけたいと願いながら企画しています。

この日、子どもたちは色とりどりの花を大事そうに持って登園してきました。マリアさまに似合う花だからと花屋さんで買って来た子、また、マリアさま喜ぶかな?と、家に咲いていた花を持って来た子。どの子も誇らしげに見えました。幼稚園から教会までの道をマリアさまの御輿を担いだ侍者の男の子と花撒きの女の子を先頭に「あめのきさき」の聖歌を歌いながら、それぞれが持ってきた花を手を歩いていきました。



落成式を終え、聖体を迎えた修道院のチャペル

礼拝会修道院が希望新たに落成式

5月1日(金)、福岡にある礼拝会の福岡修道院(院長豊田早苗修道女)が宮原良治司教により、落成の喜びを迎えた。

この良き日にあたって礼拝会の責任者は、「礼拝会・福岡修道院は再出発をいたしました。奇しくもこの年は、教会によって奉獻生活者の年と位置づけられ、また私たちの創立者聖マリア・ミカエラ帰天150周年にもあたります。この意味深い年に、私たちが新たに『派遣される』という恵みに感謝しつつ、私たちの召命を見つめ直して、教会と人々のため、特に疎外された女性たちのために、生きていく共同体でありたいと思っています」と述べ、関係者の祈りと支援に感謝した。



☆弱さのなかの力

「偽りのない心の祈り」ウィリアム・ブレオー 著 宮沢 邦子 訳



さまざまな出来事に心が痛み傷つき、うめきながら、貧しく偽りのない心をさらけ出すとき、弱さの中に神の力が働く。現代社会の「心の闇」の一

☆神さまのみこころをイエスさまのたとえを聞く



稲川圭三 著 イエスさまは、父である神さまのみこころを、何とかして人々に伝えようとして「たとえ話」を話されました。本書にはこのたとえ話がやさしく解説されています。洗礼や堅信を受けられた方へのお祝いに、聖書に親しむ手がかりとして最適です!

サンパウロ発行 税込み価格1512円

☆コラボジョ!! ドン・ボスコの夢は続く サレジオ会日本管区



浦田慎二郎 監修 鈴木めぐり 作画

けず、人間関係に疲れている二人の高校生が不思議な子犬に導かれて19世紀のイタリアへ...

ドン・ボスコ社 発行 1000円+税

不動産全般/売買・賃貸・管理
なんでもお問い合わせください
(株)ジャパン・スマイルか
代表取締役 マルガリタ・マリア 吉田由利子
〒810-0044福岡市中央区六本松4丁目9番4号
TEL 092-761-8800
<http://www.iruka-japan.com/>

FPC 福岡プライマリケア訪問看護ステーション
自宅で療養されている方、在宅で看取りたい方、精神障害の方など、病気について、介護方法について専門的指導や援助が必要な方はご相談ください。費用は医療、介護保険でのご利用になります。
春日市上白水 5-11-102 092-517-6313
福岡プライマリケア株式会社 代表:エリザベト熊谷

総合建築業
・一般住宅(新築・改築工事)
・鉄骨工事
・RC工事
建築の事なら何でもお気軽にご相談ください
森山工務店
ヨゼフ 森山新太郎
福岡市早良区四箇1丁目15番28号
☎(092) 811-7265

本との出会い 人との出会い 神との出会い
セント・ポール FUKUOKA
キリスト教書籍・信信用具・ビデオ・DVD・CD
福岡市中央区大名2-7-7 大名カトリック教会1F
平日/AM 10時~PM 5時40分
日・祝日/AM 11時~PM 4時(水曜日定休日)
TEL 092(741)4588 FAX 092(741)4601
URL:<http://www.pauline.or.jp>

信仰の伝達

福岡教区ハンドブック2015 お詫びと訂正

- P.51 吉塚教会 FAX 092-621-2960
 P.58 武雄教会 FAX 0954-28-9553
 P.59 帯山教会 (誤) 熊本市新大江→(正) 熊本市中央区新大江
 P.60 健軍教会 (誤) 熊本市健軍→(正) 熊本市東区健軍
 P.60 島崎教会 (誤) 熊本市島崎→(正) 熊本市西区島崎
 P.61 手取教会 (誤) 熊本市上通町→(正) 熊本市中央区上通町
 P.62 武蔵ヶ丘教会 (誤) 〒862-8001 熊本市武蔵ヶ丘→
 (正) 〒861-8001 熊本市北区武蔵ヶ丘
 P.76 福岡雙葉小学校附属幼稚園
 (正) ☎ 092-521-3705 FAX 092-521-3707
 P.77 聖心ウルスラ幼稚園 (誤) (宗教法人カトリック聖心の
 ウルスラ宣教女修道会)→(正) (学校法人カトリック聖心ウルスラ学園)
 P.81 唐津カトリック幼稚園
 (誤) 唐津市山下町 5-1201-1→(正) 唐津市山下町 1201-1
 P.100 カトリック北九州納骨堂 開放日
 (誤) 毎月曜日9時～18時→(正) 月曜日を除く毎日9時～18時
 謹んでお詫び申し上げます。

第10回 移住労働者と連帯する 全国フォーラム・関門2015

日 程：6月13日(土)・14日(日)
 会 場：九州朝鮮中高級学校(北九州市八幡西区)
 テーマ：排外主義を乗り越え、真の多民族・多文化共生を目指して
 参加費：一般2,000円・学生1,000円・高校生以下無料
 主 催：第10回移住労働者と連帯する全国フォーラム・関門2015実行委員会
 共同代表：林尚志(イエズス会司祭・下関労働教育センター) 他
 問合せ先：「2015 関門フォーラム実行委員会」事務局
 ☎ 090・8838・8595 メール kanmonforum@gmail.com

第3回 諸教派との対話と理解の講話 日本福音ルーテル教会に聴く～宗教改革とは…～

日 時：6月28日(日) 16時～18時
 場 所：カテドラル大名町教会 1階講堂
 講 師：池谷孝史牧師、和田憲明牧師(日本福音ルーテル教会)
 応 対：櫻井尚明神父(帯山・手取教会)
 参加費：無料・当日自由献金
 主 催：カトリック福岡地区キリスト者一致推進の集い
 問合せ先：ミシェル神父(箱崎教会) ☎ 092・651・3867

北九州地区 聖書講座

年間テーマ：イエス・キリストに従って歩む教会
 ～ヨハネ福音書に照らされて～
 日 時：7月5日(日) 14時～16時30分
 場 所：カトリック小倉教会
 テーマ：イエスの7つのしるし
 講 師：ベリオン・レイ神父(行橋教会)
 主 催：北九州地区信徒協聖書部会

2015年 平和を祈る集い

日 時：7月5日(日) 14時～16時40分
 場 所：カトリック大名町教会 1階講堂
 講 話：宮原良治司教「戦後70年司教団メッセージについて」
 木村公一牧師
 「イエスの福音から学ぶ：平和といのちを生きる社会づくり」
 【同時開催企画】 ジュード神父の子どもたちへの「平和授業」
 日 時：7月5日(日) 14時30分～15時30分
 場 所：カトリック大名町教会 4階
 おはなし：平和って何ですか？
 主 催：福岡地区信徒使徒職協議会
 問合せ先：青木 ☎ 090・6775・4268

諸宗教対話研修会のご案内

日 時：7月19日(日) 14時～16時30分
 場 所：カトリック手取教会
 講 師：フランコ・S神父(真命山院長)
 テーマ：仏教とキリスト教における死者への想い
 問合せ先：長濱 ☎ 090・1199・4057

福岡教区広報室アドレス http://fukuoka.catholic.jp E-mail: cdf-kouhou@nifty.com

案 内 板

会合と催し

6月のこよみ

福岡黙想の家ご案内 6月

6月 7日(日)～6月13日(土) 奉献生活者のための黙想会
 (参加者募集中)
 6月21日(日)～6月22日(月) 聖マリア在俗会黙想会(空室10)
 6月27日(土)～6月28日(日) アイビーハウス主催
 カトリック体験ツアー(空室20)

*宗像市名残1056 ☎ 0940・32・3222 FAX 0940・32・3385
 Email: f-mokuso@fmokuso.com(アドレスを変更しました)
 インターネットで検索 **福岡黙想の家** **検索**

真命山諸宗教対話・靈性交流センター

※祈りの集い

年間テーマ：イエス、マリア、ヨセフが祈られた詩編
 ・日 時：6月11日(木) 10時～14時半
 ・内 容：詩編145、146、148
 指 導 者：フランコ・ソットコルノラ神父(真命山院長)
 問合わせ先：真命山諸宗教対話・靈性交流センター
 ・次 回：7月9日(木) 詩編126、130
 ☎ 0968・85・3100 〆 0968・85・3186
 玉名郡和水町蜻浦1391-7・E-mail shinmeizan@chive.ocn.ne.jp

カテドラルでのゆるしの秘跡

日 時：6月6日、20日、7月4日、18日
 10時～11時45分
 場 所：カトリック大名町教会小聖堂

福岡地区 日曜日 18時半の主日ミサ

日 時：6月7日～7月12日の日曜日 18時半～
 場 所：カトリック大名町教会小聖堂

■カルメル在世会集会
 (日時) 6月15日(月) 10時半
 から(場所) 福岡女子カルメル会修道院・テレサの家(内容) ミサ・講話(指導) 中川博道神父(カルメル会) 問合せ先 ☎ 095・828・2350 鶴池

■松山
 (日時) 6月13日(土) 14時から(場所) 聖パウロ修道会福岡修道院(指導) 百村等神父(聖パウロ修道会) 問合せ先 ☎ 092・541・3730

■祈りの集い・勉強会
 (日時) 6月13日(土) 14時から(場所) 聖パウロ修道会福岡修道院(指導) 百村等神父(聖パウロ修道会) 問合せ先 ☎ 092・541・3730

■震災のための祈りのリレー
 (日時) 6月11日(木) ミサ7時から(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎ 090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■福岡召命を共に祈る会
 6月6日(土) 19時から大名町教会で行われる召命祈願ミサに共に参加いたします。う。(問合せ先) ☎ 092・921・4532 山口紀子

■聖霊による刷新福岡祈りの集い(日時) 毎週月曜11時～12時半(場所) 大名町教会1階(内容) 賛美と感謝の祈り・聖書の分かちあい(問合せ先) ☎ 092・521・2503 蓮尾

福岡

■グレゴリオ聖歌を歌う会
 (日時) 6月16日(火) 11時から(場所) 聖クララ寮(内容) イエスの聖心に捧げるグレゴリオ聖歌ミサ(問合せ先) ☎ 096・380・5686 堺

■在世フランシスコ会集会
 (日時) 6月21日(日) 14時(場所) 高宮フランシスコ会修道院在世会集会所(指導) ジョアンソ神父(カプチン修道会) 問合せ先 ☎ 092・843・5831 岩崎

■第65回福岡典礼聖歌研修会
 (日時) 6月21日(日) 14時から(場所) 浄水通教会(講師) 深堀純氏(テーマ) 洗礼式・堅信式・葬儀・結婚式等の典礼聖歌(参加費) 感謝献金(問合せ先) ☎ 092・541・3730 松山

■ラスキン・黙想と祈りの集い(日時) 6月26日(金) 19時45分から(場所) 大名町教会小聖堂(問合せ先) ☎ 090・2305・5191 Br.阿部(パウロ会)

■美野島司牧センター
 あなたの勇気が路上のいのちを支えます！◆ホームレスの方に手作りの昼ごはん 毎週火曜日10時30分◆ホームレス支援夜回り第1金曜日20時◆路上からアパートに入居した方を訪問 第3土曜日13時(問合せ先) ☎ 092・431・1419 M.ユー

■北九州召命を共に祈る会
 (日時) 6月11日(木) 14時から(場所) 小倉教会(内容) ミサ(李昇炫新司祭司式)と茶話会(問合せ先) ☎ 0949・24・9905 藤井

■小倉祈りの集い
 (日時) 6月26日(金) 13時半～15時(場所) 小倉教会信徒会館2階(指導) ガブリエル神父(御受難会(内容) みことばを味わう) 賛美と感謝の祈り(問合せ先) ☎ 090・3985・5209 松田

■レクチャ・デイヴィナ
 (日時) 6月28日(日) 14時～16時(場所) コングレガシオン・ド・ノートルダム仙水町修道院(内容) みことばを読む・祈り・分かち合い(問合せ先) ☎ 093・871・1166 Sr.東城

■夏の黙想会
 (日時) 7月12日(日) 9時半～16時頃(場所) 聖パウロ修道会(指導) 澤田豊成神父(聖パウロ修道会(テーマ) 信仰の神秘(対象) 未婚のカトリック女性信徒 奉献生活(特に在俗会) について関心のある方(参加費) 1000円(昼食代含む)(申込・問合せ先) 7月5日までに ☎ 090・1746・2057 山野井(聖マリア・アンヌンチアータ会)

■佐賀祈りの集い
 (日時) 6月10日(水) 10時～12時 毎月第2水曜日(場所) 佐賀カトリック会館(内容) ミサと祈り(問合せ先) ☎ 0952・30・8347 吉武

■佐賀テゼの祈り
 (日時) 6月13日(土) 20時～21時(場所) 佐賀教会聖堂(問合せ先) ☎ 080・6455・9267 秋吉

■熊本地区召命を共に祈る会
 (日時) 6月18日(木) 11時(場所) 健軍教会(問合せ先) 健軍教会 ☎ 096・368・2825 浦川務神父

■セントポール FUKUOKAヨリ
 特別休業日のお知らせ
 ◆6月30日(火)
 ◆7月6日(月)～9日(木)
 ◆8月10日(月)～12日(水)

小教区広報担当者の集い
 (日時) 6月28日(日) 13時半～15時半(場所) 大名町教会4階◆詳細は各小教区へご案内しています。(問合せ先) ☎ 092・522・4059 福岡教区広報室

編集後記
 紛争や人権侵害、移民・難民の増加。痛む家庭。自然災害も。このような社会の中で、私たちはどんな召命・使命を受けているのか。「深く憐れむ」み心に倣い歩みたい。(H)

人と人の絆を大切に、ご葬儀のご相談は
メモリーホール

業院・油山・野芥・小田部・今宿
 馬出・南福岡・大野城・飯塚

市民葬儀・法事相談センター
 六本松店・赤坂店 福岡メモリーホール

☎ 0120-45-1616

社会医療法人 雪の聖母会
聖マリア病院

内科・歯科臨床研修指定病院 総合周産期医療センター
 地域医療支援病院 がん診療連携拠点病院
 救命救急センター 地域災害拠点病院

*入院基本料(一般病棟7:1)
 〒830-8543 福岡県久留米市津福本町422
 TEL0942-35-3322(代表)
 FAX0942-34-3115
 http://www.st-mary-med.or.jp

一緒に働きませんか？
 =募集=
 医師・看護師・医療技術職

痛みの相談室
いくま整骨院

平日：9:30～12:00
 14:30～20:00
 土曜：9:30～15:00
 休診：日曜・祝祭日

福岡市西区姪浜駅南1-7-12-2F

TEL 092-884-0134
 ペトロ 生熊吉古

キリスト教書籍・用品
 お買い物は365日、24時間 いつでもどうぞ！

<http://www.paulus.jp>

パウルスショップ



メディアによる福音宣教のために...

サンパウロ福岡宣教センター

10:00～18:00(月～土) / 日・祝日休業 / 地下鉄赤坂駅より徒歩3分・駐車場完備
 〒810-0042 福岡市中央区赤坂1-14-26 ☎ 092-721-2032 fax 739-3930